

令和8年2月6日

**【女性優先】大学院農学研究院 基盤研究部門 生物機能化学分野
食品栄養学研究室・助教の公募について（依頼）**

1. 募集職名・人員： 助教（ティニアトラック）・1名（付記1参照）
2. 所属：（雇入れ直後） 北海道大学 大学院農学研究院 基盤研究部門 生物機能化学分野
食品栄養学研究室（付記2参照）
(変更の範囲) 大学の定める場所
3. 職務内容：（雇入れ直後） 大学院農学研究院、農学院及び農学部に係る教育・研究業務
(変更の範囲) 大学の定める業務
4. 担当科目： 大学院農学院及び農学部における専門分野に関する講義、実験、実習、演習科目
及び全学教育科目など（付記3参照）
5. 応募資格
 - (1) 博士の学位を有すること（令和8年6月取得見込みを含む）。
 - (2) 本公募では、男女雇用機会均等法第8条の規定に基づく男女の雇用比率是正のためのポジティブ・アクションとして、応募者の研究・教育能力が同等と認められる場合、女性を優先して採用する。
 - (3) 生活習慣病の発症や進行に関わる代謝変動や、当該症状発症におけるステロールの関与及びその作用機構について、実験動物や培養細胞を対象として生化学・分析化学・生理学などの手法を用いた優れた研究業績を有すること（付記4参照）。
 - (4) 当該研究室で担当する学科目に関する教育指導を日本語及び英語で行う能力を有すること（付記4参照）。
 - (5) 採用予定日に着任できること。
6. 応募書類（各2部、ただし（4）はPDFファイルを1部）
 - (1) 履歴書（所定の様式）※
 - (2) 研究業績目録（所定の様式）※
 - (3) 研究業績内容の分類とその要約（自らの研究業績を踏まえ、業績番号を引用する形式で作成すること（日本語で1,000字程度または英語で800語程度））。
 - (4) 学術論文（研究業績目録の(1)学術論文・学術書）すべてのPDFファイル
（「(2) 研究業績目録」に対応した名称のPDFファイルを、USBメモリ等の電子媒体に収録して提出）
 - (5) 着任後の教育に対する抱負とこれまでの教育指導経験（有する場合。英語での教育指導経験を含む）（日本語で1,000字程度または英語で800語程度）

- (6) 着任後の研究に対する抱負（日本語で1,000字程度または英語で800語程度）
- (7) 応募者についての照会が可能な方、2名の連絡先（氏名、所属、電話番号、E-mailアドレス）

※履歴書及び研究業績目録の様式については、下記の本研究院ウェブサイトより取得すること。

(URL: <https://www.agr.hokudai.ac.jp/i/subscription>)

男女問わず、出産・育児・介護・病気などの理由により、研究活動に中断や遅延が生じた場合、その期間を履歴書の備考欄に記載することができる。この場合、業績審査において相応の配慮をする。

なお、候補者を選考する過程で、候補者に対する面接を実施する場合がある。ただし、面接にかかる旅費等の支給はない。また、原則として応募書類は返却しない。応募書類は目的以外には一切使用しない。

7. 応募期限 令和8年3月5日（木）（必着）

8. 任用予定日 令和8年7月1日

9. 応募書類提出先 〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目
北海道大学 大学院農学研究院
人事委員会 委員長 久保 友彦
Tel: 011-706-3350（農学・食資源事務部人事担当）
(封筒に『生物機能化学分野 食品栄養学研究室 助教応募』と朱書きして、簡易書留またはそれに準じる送付・授受記録が残る方法で送付すること)

10. 問い合わせ先 〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目
北海道大学 大学院農学研究院 基盤研究部門
生物機能化学分野 吹谷 智（分野主任）
Tel: 011-706-2501
E-mail: s-fukiy@agr.hokudai.ac.jp

11. 待遇

- (1) 試用期間 あり（3ヶ月）
- (2) 給与 国立大学法人北海道大学年俸制教員給与規程による
- (3) 勤務形態 同意に基づく専門業務型裁量労働制または固定労働時間制を適用
国立大学法人北海道大学職員勤労時間、休憩、休日及び休暇規程による
専門業務型裁量労働制の場合：1日に7時間45分労働したものとみなす
固定労働時間制の場合： 勤務時間 8時30分～17時00分
休憩時間 12時15分～13時00分
時間外労働 有
- (4) 健康保険等 文部科学省共済組合、厚生年金、労災保険、雇用保険加入

(5) 女性教員支援 補助人材の雇用経費を補助する制度あり（付記5参照）。

12. 募集者の名称 国立大学法人 北海道大学

13. 受動喫煙防止措置の状況 特定屋外喫煙場所を除き、敷地内禁煙

14. その他

北海道大学では、「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言」を公表し、多様な人材による教育・研究活動の積極的な推進に努めている。また、すべての構成員がその能力を最大限に発揮できる環境作りにも取り組んでいる。

北海道大学ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言 WEB ページ

URL: <https://diversity.synfoster.hokudai.ac.jp/statement/>

付 記

1. 採用された場合、任期は5年とし、審査により再任可。再任の任期は5年とし、再任の審査は1回を限度とする。なお、任期満了後までにテニュア審査を経て任期の定めのない助教となることが可能である。テニュア審査は、再任後にも受けることが可能である。

2. 本公募の教員は、北海道大学 大学院農学研究院 基盤研究部門 生物機能化学分野に属する。生物機能化学分野は現在7研究室（作物栄養学、土壤学、生物有機化学、生物化学、微生物生理学、食品栄養学、食品機能化学）で構成されている。

3. 食品栄養学研究室では、下記の科目を担当しており、本公募の助教はこれらの科目を担当、または分担していただく予定である。また本研究室は「先進農学フロンティア特別コース」（英語特別コース）に参加しており、英語での教育指導も行っている。

① 大学院農学院における科目

食品科学特論、食品科学特論演習、農学研究I及びII、農学演習I及びIIなど

② 農学部における科目

食品栄養化学概論、栄養化学I及びII、生物機能化学実験IV、生物機能化学演習I～V、化学概論、卒業論文など

③ 全学教育における科目

一般教育演習など

4. 食品栄養学研究室では、食品成分が健康の維持や増進に及ぼす作用や、健康と疾患の境界での代謝変動及びその機構の解明を目指し、主に実験動物や細胞を用い、生化学的、分析化学的及び生理学的な手法を基盤として教育・研究を行っている。本公募にあたり、応募者には、以下の点を望む。

(1) 研究に関しては、生化学、分析化学的手法に加え、生理学的手法を駆使して主に実験動物の個体・組織レベルでの幅広い実験研究について豊富な知識と経験を有すること。特に、実験動物における肝臓での脂質蓄積に胆汁酸などの酸性ステロールが及ぼす作用とその機

構、食素材による肝脂質蓄積や炎症の軽減作用、代謝物の網羅的解析に関する分析系の最適化とその技術を用いた解析についての研究業績を有すること。また、外部研究資金の獲得実績があることが望ましい。

(2) 教育に関しては、大学院農学院、農学部、及び全学教育における授業を担当し、大学院生、学部学生の教育指導を積極的に行えること。留学生教育に対して熱意があり、特に「先進農学フロンティア特別コース」（英語特別コース）に所属の留学生等に対して英語による教育指導ができる能力を有すること。

現在、研究室の教員として教授1名、准教授1名が在籍している。

5. 本学ダイバーシティ・インクルージョン推進本部では、別紙のとおり研究補助人材の雇用経費を補助する事業の他、様々な取り組みを実施している。

令和7年度実績 URL: <https://www.dei.hokudai.ac.jp/>

参考：北海道大学全体における職位別年間給与の分布状況等は、以下のURLにて公表している。

(URL: <https://www.hokudai.ac.jp/news/2025/06/post-1941.html>)

別紙

1. 研究活動とライフイベント両立のための補助人材支援

支援対象	女	男	支援上限額（半年）
1か月以上の産前・産後休暇・育児休業を取得する研究者 (支援対象期間：出産予定日の2か月前から)	<input type="radio"/>		45万円
2か月以上の育児休業を取得する研究者 (支援対象期間：育児休業の開始日の1か月前から)		<input type="radio"/>	
1か月以上の介護休業を取得する研究者	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
有機溶剤健康診断、特定化学物質健康診断または電離放射線健康診断が義務付けられている妊娠中の研究者で、当該健康診断に係る特定の実験を自身で担うことができないために研究との両立が困難な者	<input type="radio"/>		25万円
単身又は共働きで、小1以下の子の育児を行っている、またはその予定があり、研究との両立が困難な研究者 (本人、あるいは本人とパートナー（フルタイムで勤務）のみで育児を担っている者)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	40万円
日常的に家族の介護・看病で研究との両立が困難な研究者 (支援対象者の定期的な通院等により研究活動とライフイベントの両立に制約が大きい場合でも本プランが適用になる場合あり)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
その他、自身のライフイベントにより特に研究との両立が困難と認められる研究者	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	

2. 研究活動と女性リーダー活躍の両立のための補助人材支援

支援対象	女	男	支援上限額
◆女性リーダー活躍支援 ・本学の女性の教授・准教授（特任教員含む） ・特に、大学の管理運営や社会貢献等、学内外の要職*1を務めることに伴う業務等によって研究時間を十分に確保することが困難な研究者	<input type="radio"/>		180万円 (4月～翌年2月)

*1「要職」…本学もしくは部局執行部における役職（副学長、副理事、総長補佐、研究院長、副研究院長、評議員、代議員等）、日本学術会議や学会における役職（理事長・理事、委員会・分科会委員、連携会員、委員長・副委員長等）、国・地方自治体等の審議会委員等における職とし、年単位の長期にわたり務める必要があり継続的に業務負担が生じる職、他機関等からの依頼や選出によって任命される職を指す。

**Position for Assistant Professor (Jokyo) in the Laboratory of Nutritional Biochemistry,
Research Faculty of Agriculture, Hokkaido University – Women Preferred**

February 6, 2026

We are inviting applications for the position of Assistant Professor in the Laboratory of Nutritional Biochemistry, Research Group of Bioscience and Chemistry, Division of Fundamental Agriscience Research, Research Faculty of Agriculture, Hokkaido University. Please inform potential candidates of the following details on this position.

1. Title of position:

Assistant Professor (Tenure-track; see Appendix 1)

2. Affiliation:

[Immediately after hiring] Laboratory of Nutritional Biochemistry, Research Group of Bioscience and Chemistry, Division of Fundamental Agriscience Research, Research Faculty of Agriculture, Hokkaido University (see Appendix 2)

[Scope of Change] Location as determined by the University

3. Responsibilities:

[Immediately after hiring] Duties concerning education and research at the Research Faculty of Agriculture, the Graduate School of Agriculture, and the School of Agriculture.

[Scope of Change] Duties as determined by the University

4. Duties in education:

Lectures, experimental work, practical training, and seminars provided in the Graduate School and the School, and general education programs in Hokkaido University (see Appendix 3)

5. Qualifications:

(1) Applicant should have a doctoral degree or Ph.D. (including those expected in June 2026).

(2) In this recruitment, as a positive action to correct the employment ratio between men and women, priority will be given to women in the selection process when the research and education capabilities of the applicants are equal, in accordance with the provisions of Article 8 of the Equal Employment Opportunity Law.

(3) Applicants should possess outstanding research achievements using biochemical, analytical-chemical, and physiological approaches with experimental animals and cultured cells on metabolic changes related to the onset and progression of lifestyle-related diseases, the involvement of sterols in the onset of the symptoms, and their mechanisms (see Appendix 4).

- (4) Applicant should be able to provide research guidance regarding the above subjects for undergraduate and graduate students in Japanese and English (see Appendix 4).
- (5) Applicant should arrive at this post on the scheduled day.

6. Application materials (Two copies each except for (4)):

- (1) Curriculum vitae *
- (2) Publication list and biographical data on research activities *
- (3) Summary of research activities with citing the reference numbers in the publication list (either around 800 words in English or around 1,000 characters in Japanese)
- (4) PDF files of all peer-reviewed publications (Submit PDF files of the names corresponding to the publication list in a USB memory drive)
- (5) Summary of applicant's perspectives on education (and educational activities including those made in Japanese if any) (either around 800 words in English or around 1,000 characters in Japanese)
- (6) Summary of applicant's perspectives on research (either around 800 words in English or around 1,000 characters in Japanese)
- (7) A list of two references for the applicant, showing their name, institution, position, telephone number, and e-mail address

* Forms of curriculum vitae, publication list, and biographical data on research activities are available at the URL of Hokkaido University (<https://www.agr.hokudai.ac.jp/i/subscription>).

Remarks: If you have experienced interruptions or delays in your research activities due to reasons such as childbirth, childcare, nursing care, or illness, you may indicate such periods in your curriculum vitae. We will give due consideration in performance reviews.

Please note that an interview may be conducted if necessary. In that case, the applicant is responsible for any travel expenses. The submitted document will not be returned to the applicant. Applications will not be used for purposes other than this job posting.

7. Due date:

March 5th, 2026 (The application materials must arrive at Hokkaido University no later than this date.)

8. Scheduled starting date of employment:

July 1st, 2026

9. Destination of the documents:

Prof. Tomohiko, KUBO, Ph.D., Chair of the Personnel Committee
Research Faculty of Agriculture, Hokkaido University,
Kita 9 Nishi 9, Kita-ku, Sapporo 060-8589, Japan
Tel: +81-11-706-3350 (Personnel section in Research Faculty of Agriculture, Hokkaido University)

*The requested documents should be submitted via registered mail (or a similar method) to the postal address indicated above. Please indicate "Application for Assistant Professor in the Laboratory of Nutritional Biochemistry" in red on the front of the envelope.

10. Contact person:

Prof. Satoru, FUKIYA, Ph.D.
Research Faculty of Agriculture, Hokkaido University,
Kita 9 Nishi 9, Kita-ku, Sapporo 060-8589, Japan
Tel: +81-11-706-2501
E-mail: s-fukiya@agr.hokudai.ac.jp

11. Compensation:

(1) Probation Period:

Three months

(2) Salary:

National University Corporation Hokkaido University Salary Regulations for Faculty Subject to Annual Salary System

(3) Working hours, etc.:

- Discretionary Labor System for Professional Work or Fixed Working Hour System based on agreement
- Determined in accordance with the Hokkaido University Working Hours, Break Times, Holidays, and Leave Rules

- [For Discretionary Labor System for Professional Work]

The work hours per day are deemed as 7 hours and 45 minutes

- [For Fixed Working Hour System]

Work hours: 8:30 to 17:00

Break time: 12:15 to 13:00

Overtime work: Applicable

(4) Health insurance, Pension, and Other Insurance:

- Mutual association of the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology
- Employee pension
- Workers' accident compensation insurance
- Employment insurance

12. Name of Hiring Institution:

Hokkaido University

13. Measures to Prevent Second-hand Smoke:

No smoking on campus except for the designated outside smoking areas.

14. Others

Hokkaido University has announced the “Statement on the Promotion of Diversity and Inclusion” and strives to promote education and research activities by diverse human resources. We particularly welcome applications from women researchers. The University is committed to supporting a work-life balance and creating an environment that empowers all members of the University to demonstrate their abilities to the fullest.

Web page of the Statement on the Promotion of Diversity and Inclusion.

URL: https://diversity.synfoster.hokudai.ac.jp/en/statement_en/

Appendix

1. For Assistant Professor, initial term of employment is 5 years, and an additional term of employment is limited to an additional 5 years. To qualify for a tenure position, the candidate's performance during employment will be evaluated.
2. The Laboratory of Nutritional Biochemistry constitutes the Research Group of Bioscience and Chemistry, together with six other laboratories: Plant Nutrition, Soil Science, Natural Product Chemistry, Biochemistry, Microbial Physiology, and Food Biochemistry.
3. The successful applicant will be principally in charge of the following lectures offered by the Laboratory of Nutritional Biochemistry. The laboratory participates in “the Global Education Program for AgriScience Frontiers” and provides education also in English.
 - (1) Subjects in the Graduate School of Agriculture: Advanced Food Science, Advanced Seminar on Food Science, Study on Agricultural Science I & II, Seminar on Agricultural Science I & II, and others
 - (2) Subjects in the School of Agriculture: Introduction of Food and Nutritional Chemistry, Nutritional Biochemistry I & II, Laboratory Work on Bioscience and Chemistry IV, Introduction to Chemistry, Seminar on Bioscience and Chemistry I, II, III, IV, & V, Graduation Thesis, and others
 - (3) Subjects in general education: General Education Seminar and others
4. The Laboratory of Nutritional Biochemistry conducts education and research on the basis of biochemical, analytical, and physiological methods, mainly using experimental animals and cell culture, with the aim of clarifying the influence of food components on the maintenance and promotion of health, as well as metabolic changes and their mechanisms at the boundary between health and disease. Applicants are expected the following,
 - (1) Applicant should have knowledge and experience in a wide range of experimental research using techniques in relation to physiology, biochemistry, and analytical chemistry, mainly at the individual and tissue levels in experimental animals. In particular, the applicant should have research achievements in the effects of acid sterols such as bile acids on lipid accumulation in the liver of laboratory animals and their mechanisms, the effects of dietary materials on reducing hepatic lipid accumulation and inflammation, and optimization of comprehensive metabolite analysis methods, including the application. Experience in obtaining external research funding is preferred.

(2) Applicants should have a strong motivation to educate both graduate and undergraduate students, including international students in the Global Education Program for AgriScience Frontiers, and the ability to participate in research and thesis supervision.

Currently, one Professor and one Associate Professor belong to this laboratory, as the faculty members.

5. The Diversity and Inclusion Promotion Headquarters of our university is implementing various initiatives in addition to the project to subsidize the employment costs of research assistants as shown in the attached document. (Results for FY 2025: <https://www.dei.hokudai.ac.jp/en/>)

Attached document

1. Support for the employment of technical assistants over life events

Support recipient	woman	man	Maximum support amount (six months)
(A) Researchers who need to halt research due to leave such as maternity leave and childcare leave, care leave			
1. Researcher taking leave for one month or longer (Support is available from two months prior to the expected date of childbirth)	<input type="radio"/>		
2. Researcher taking leave for two months or longer (The period of support begins one month prior to the start of childcare leave)		<input type="radio"/>	450,000 yen
3. Researchers who take one month or more of nursing care leave	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
(B) Researchers who are pregnant and are obliged to take specific medical examination (listed below), and have difficulty in work life balance because they cannot carry out a kind of experiment by themselves	<input type="radio"/>		250,000 yen
(C) Researchers other than those listed above			
1. Researchers who take care of children under the first grade of elementary school alone or with a partner of full-time job *1	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
2. Researchers who routinely need to give cares to their family such as elder member and have difficulty in work life balance *2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	400,000 yen
3. Other researchers who find it particularly difficult to balance work and family life due to their own life events	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	

*1 In this case, childcare must be done in the same household by a researcher and his full-time working partner only.

*2 This case may apply even if a researcher has difficulty in balancing a life event and research due to a reason such as the researcher's regular hospital visits.

2. Support for Research Activities and the Advancement of Women in Leadership

Support Eligibility	woman	man	Maximum support amount (six months)
<p>◆Support for female leaders</p> <ul style="list-style-type: none"> Female professors and associate professors (including specially appointed faculty members) at our university In particular, researchers who find it difficult to secure sufficient time for research due to duties associated with holding important positions*1 within and outside the university, such as university management and social contribution activities 	○		1,800,000 yen April to February of the following year

*1 "important positions" Positions at the university or departmental administrative offices (vice president, vice director, assistant director, research institute director, deputy research institute director, council member, representative, etc.), positions within the Japan Academy of Sciences or academic societies (such as President, Councilor, Committee Member, Subcommittee Member, Affiliated Member, Chairperson, Vice-Chairperson, etc.), and positions on advisory committees of national or local governments, etc., which require continuous service over a long-term period (one year or more) and entail ongoing workloads, as well as positions appointed through requests or elections from other organizations or entities.